

サンタマリア病院では、「婦人科がん」電話相談室を新設しました。

各種進行期婦人科癌・女性癌で今後の治療法に困っておられる患者様のご相談に、当院長の田中哲二医師が直接、電話相談に応じます。

なお、当院は、何度も再発している癌患者様、いろいろな抗癌剤を試したが効かなくなっている抗癌剤耐性癌患者様、治療方法がないと宣告されている末期癌患者様、余命数ヶ月と宣告されている末期癌患者様、ホスピスや緩和ケアに行きなさいと主治医から言われている末期癌患者様など、いわゆる癌難民の方々を積極的に治療することを第一目的としている病院です。専門は婦人科領域の癌ですが、患者様の病態によっては他領域の癌患者様もご相談をお引き受け致します。

【対象となる患者様】

- ①手術困難な進行期婦人科癌(主に卵巣癌や子宮癌)や癌性腹膜炎患者(大量腹水が溜まって困っている癌患者様で、癌の種類は問いません。)。その他の女性進行癌患者様。
- ②癌の治療を受けているが何度も繰り返し再発し、もう有効な治療方法はないと、現在の主治医から見放された方で、まだまだ可能性があるなら治療して欲しいと考えておられる婦人科癌患者様。
- ③現在の主治医から余命1年以内と宣告されたが、何とか治療して、治すか長生きさせてほしいと希望されている、婦人科癌患者様。

* 患者様の病状によりますが、担当医師の過去の実績では、①～③の場合、100%ほぼ全員が延命できており、一部(3分の1～2分の1程度)の患者様は癌が完全消失しております。

* 手術や放射線治療で完治が望める程度の初期癌の患者様は、基本的に当院の診療対象ではありません。お近くの大学病院やがん専門病院を受診されることをお勧め致します。

【電話相談者】 できる限り、患者ご本人様が望ましい。

【電話相談の内容】

今後の治療や管理について、10分以内でお話しが終わる程度とさせていただきます。

ご本人もしくはご家族の証明がない以上、お電話でお話できる内容には制限があることをご了解下さい。

一度、ご本人様と面談できれば、その場で治療の成否の可能性を評価できると考えます。

もし、より詳細な説明をご希望される場合は、当院外来を予約して来ていただければ十分に納得の行くまで面談させていただきます。セカンドオピニオンについても、本人もしくは家族が、当院外来を受診していただくことが必要です。病態・病状によっては、患者様のご自宅近くの専門医や他科治療病院を紹介させていただきます場合もあります。

【電話相談の受付時間】

月曜日から金曜日までの、午後1時から3時までの間。

ただし、田中医師が出張、診療業務などで、その時に対応できない場合があるかもしれませんので、ご了承下さい。

【電話連絡先】 電話番号 072-627-3459 サンタマリア病院地域連携室 菅(すが) まで

【担当医師】

医療法人朋愛会 サンタマリア病院院長・女性腫瘍センター長・医学博士 田中 哲二
(日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医、前和歌山県立医科大学産科婦人科 准教授)

日本がん治療認定医機構 認定がん治療医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医、

日本内分泌学会内分泌代謝科専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科指導医、

日本化学療法学会認定医、日本抗加齢医学会アンチエイジング専門医、日本臨床栄養学会認定医、

日本性感染症学会認定医、日本産科婦人科学会産婦人科専門医